

地球温暖化防止実行計画に係る取組結果について(令和2年度)

第2次安曇野市地球温暖化防止実行計画を、市の事務・事業における温室効果ガス排出量の削減の取り組みとして、平成28年9月に策定しました(計画終期:令和2年度)。本計画での削減目標は二酸化炭素排出量を前年度比1.0%以上の低減としています。

この度、令和2年度の取組結果がとりまとめられましたので、報告します。

二酸化炭素総排出量は前年度と比較して、約4.36%(832,143kg)減少という結果になりました。

なお、この結果について、影響のあった要因は以下のとおりと考えられます。

・増加要因

- ①新規施設の追加
- ②一部施設でエアコン等の空調設備の増設や換気に伴う空調設備使用増加により電気使用量が増加

・減少要因

- ①一部施設の休業・閉館
- ②新型コロナウイルス感染症拡大による施設利用者の減少
- ③公用車のガソリン、軽油使用量の減少

全体を比較した結果、温室効果ガス総排出量は、削減目標としている前年度比1.0%以上の低減を達成することができました。

小学校ではエアコンの増設により、電気使用量が増加しました。中学校でも令和3年からエアコンの稼働が予定されています。「安曇野市小・中学校空調設備運用指針」に基づく適切な運用が求められます。

今後、新型コロナウイルスの影響により休業していた施設の再開や施設利用者の増加が見込まれるため、一部施設でエネルギー使用の増加が見込まれます。また、小・中学校では、GIGAスクールの推進や電子黒板の導入によりエネルギー使用量の増加が見込まれるため、より一層の省エネ対策が必要です。

エネルギー種別	令和2年度			令和元年度	
	使用量 ①	係数 ②	CO2排出量 (kg) (①×②) ③ (全体に占める割合)	CO2排出量 (kg) ④	R1 年度比 (③÷④) ⑤
電気	26,521,380 kWh	0.513	13,605,468 (74.48%)	13,890,204	△ 2.05%
灯油	1,129,163 ℓ	2.492	2,813,794 (15.40%)	2,906,247	△ 3.18%
LPG	115,325 m ³	6.214	716,634 (3.92%)	825,869	△ 13.23%
重油	269,150 ℓ	2.710	729,297 (3.99%)	960,699	△ 24.09%
ガソリン	109,681 ℓ	2.322	254,642 (1.39%)	295,711	△ 13.89%
軽油	56,166 ℓ	2.624	147,398 (0.81%)	220,647	△ 33.20%
合計			18,267,233 (100.00%)	19,099,376	△ 4.36%

※経年比較のため、係数はエコアクション21導入時と同様の数値を用いて算出しています。

※係数等の表示単位未満の四捨五入により、計算が合わない場合があります。